

記入日： _____ 年 月 日

下記の該当する項目の□にレ点を記入してください。
また、チェック項目以外に配慮事項があれば、「その他」の欄に記入してください。

			基準の内容		
建築物などの色彩	共通基準		<input type="checkbox"/>	まち並みや通りの色彩の連続性や緑との調和に配慮し、落ち着きのある色彩を基調としながら、品格のある色調のまち並み形成に努めている。	
	建築物の壁面・工作物の外装	基調色	明度	<input type="checkbox"/> 中～高明度色としている。	
			彩度	<input type="checkbox"/> 低彩度色としている。	
		アクセントカラー	位置	<input type="checkbox"/> 低層部（※1）の壁面としている。	
			面積	<input type="checkbox"/> 各立面の総面積は、低層部の面積の1/10以下としている。 <input type="checkbox"/> 各立面の1箇所当たりの面積は、低層部の面積の1/20以下としている。	
	建築物の屋根		明度	<input type="checkbox"/> 低～中明度色としている。	
			彩度	<input type="checkbox"/> 低～中彩度色としている。	
	※1 地表面からの高さが6m以下の部分 ※色相ごとのトーン（色彩の明度及び彩度の低・中・高）は、「彩りシグナル」【戸田駅西口周辺景観づくり推進地区について（解説）P5】を参照願います。				
	広告物	共通基準	一般事項	<input type="checkbox"/>	広告物の過剰な設置を避け、効率的な配置や集約化、必要最小限の設置を心がけている。
			地色（※1）	<input type="checkbox"/>	彩度6以下としている。
<input type="checkbox"/>				切り文字又は箱文字としている。	
<input type="checkbox"/>				窓の内側に設置している。	
<input type="checkbox"/>		表示面積を1㎡以下としている。			
種類別基準		屋上利用広告物	<input type="checkbox"/>	自家用としている。	（※4）
			<input type="checkbox"/>	建築物本体と一体的に見えるよう、建築物の壁面と広告物の表示面をそろえている。	
			<input type="checkbox"/>	切り文字又は箱文字としている。	
			<input type="checkbox"/>	広告物自体の高さは、3m以下としている。	
		壁面利用広告物・突出し広告物・立看板・広告旗等	<input type="checkbox"/>	壁面利用広告物又は突出し広告物の設置位置は、3階以下としている。	（※4）
			<input type="checkbox"/>	壁面利用広告物は、切り文字又は箱文字としている。	
			<input type="checkbox"/>	各立面の総表示面積は、各立面の面積の1/10以下としている。	
		窓の内側に設置するもの（※2）	<input type="checkbox"/>	1・2階の面積は、設置する窓又は開口部の1/2以下としている。	
			<input type="checkbox"/>	3階以上の面積は、設置する窓又は開口部の1/3以下としている。	
		独立広告物	<input type="checkbox"/>	地表面から上端までの高さは、6m以下としている。	
		デジタルサイネージ（※3）	<input type="checkbox"/>	地表面から上端までの高さは、6m以下、かつ、面積を5㎡以下としている。	
		その他	<input type="checkbox"/>	過剰なグラフィックやフィギュア広告は、設置していない。	
			<input type="checkbox"/>	激しく点滅・動光する照明を伴うものは、設置していない。	
	※1 表示面積の1/3以上を占める色彩 ※2 建築物の窓その他の開口部（建築物の内部を見通すことができる壁面を含む）に設けられた窓ガラス、ガラス扉その他これらに類するものの内側の面に直接描き、又は内側に設置して、常時又は一定の期間継続して屋外の公衆に表示するもの ※3 屋外や店頭などに設置された液晶ディスプレイなどの映像表示装置で、屋外の公衆に静止画や動画により案内情報や広告などを表示するもの ※4 各項目のうち、いずれか1つ以上にレ点を入れてください。				
その他					

記入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

下記の該当する項目の□にレ点を記入してください。
 また、チェック項目以外に配慮事項があれば、「その他」の欄に記入してください。

		基準の内容	
花や緑	ゆとりやうるおいのある景観づくりのため、通りから見える部分を花や緑によって積極的に演出する。	<input type="checkbox"/>	公共空間における街路樹や植栽等と連続・調和するよう、交差点に面する部分や道路境界部等を中心として敷地内の緑化に努めている。
		<input type="checkbox"/>	店先や建築物の入口部分などでは、プランター、ハンギングバスケット、壁面緑化等の多様な花や緑による魅力ある通りをつくるよう努めている。
駐車場 ・ 駐輪場	ゆとりやうるおいのあるまち並みづくりに資する。	<input type="checkbox"/>	自然素材を活用した柵の設置、周囲の緑化等によって、無機質感を軽減し、うるおいのあるまち並みづくりに努めている。
		<input type="checkbox"/>	舗装面の一部緑化や自然の風合いを感じさせる舗装材の活用等によって、ゆとりやうるおいのあるまち並みづくりに努めている。
		<input type="checkbox"/>	立体駐車場を設置する場合は、壁面緑化やルーバー等によって、周辺への圧迫感や無機質感を軽減するよう努めている。
屋外設備等	周辺の景観を阻害しないよう修景する。	<input type="checkbox"/>	ルーバー等による遮へいによって、屋外設備等が露出して見えないよう努めている。
道路境界部 ・ 建築物の1階部分のしつらえ	敷地の道路際の空間や建築物の1階部分など、歩行者の目に付きやすい部分について、積極的に魅力的なしつらえを工夫する。	<input type="checkbox"/>	建築物の1階部分は、自然素材の活用や開放的なしつらえ等により、歩行者が快適性を感じる演出に努めている。
		<input type="checkbox"/>	塀や柵を設置する場合は、透過性のあるものや自然素材の活用により、通りに圧迫感や無機質感を与えないよう努めている。
その他			